

状況：相手を安心させる

It's all right.

大丈夫です。

Its all right : は「大丈夫です」「かまいません」といった感じの表現で、

I'm sorry for being late. 「遅れてすみません」

It's all right. 「いえ大丈夫ですよ」のように使います。

また、この言葉には「まあまあ」の意味もあります。

例えば、Do you like your new job? 「新しい仕事はどう？」

It's all right. 「まあまあだよ」といった具合。

インフルエンザで1週間も会社を休んでしまいました。

同僚に「大丈夫なの？」と聞かれて…。

It's all right now.

もう大丈夫ですよ。

待ち合わせ場所の変更を友人から告げられて…。

It's all right with me.

僕はかまわないよ。

先生に職員室に呼ばれ注意を受けました。

やっと話も終わって…。

it's all right to leave now.

もう行っていいぞ。

状況：恐れている気持ちを伝える

I'm afraid.

怖いです。

I'm afraid.は恐れている気持ちを伝えるひとことで、「怖いです」という意味。

I'm afraid of...にすると「...が怖い」、

I'm afraid to...とすると「...するのが怖い」

と伝える表現になります。

I'm afraid (that)...を文頭に付け「申し訳ございませんが」という意味になります。

彼とのデートで動物園に行きました。彼が大きなヘビがいる檻のほうへ
あせりながらひとこと。

I'm afraid of snakes.

ヘビがだめなの。

友達とレストランで食事、おいしいケーキ出てきたけど太りたくないの
で食べないことに。すると「食べないの?」と尋ねられて・・・。

I'm afraid of getting fat.

太っちゃうのが怖い。

彼女のお母さんからあまり家に電話しないようにと忠告
なんだか電話するのが怖い...

I'm afraid to call her.

彼女に電話するのが怖いよ。

同僚から一緒に旅行にいかないかとの誘いがありました。
でも、その日は忙しくていけません。がっかりして一言。

I'm afraid I can't go.

あいにく行けないんです。

外出中のお母さんに人が尋ねて来ました。

娘が出掛けていることを伝えます。

I'm afraid he's not here.

あいにく出掛けておりますが。

個人でやっていた事業に失敗！これからどうなってしまうのか？
不安になってひとこと。

I'm afraid he's not there.

どうなってしまうのか怖いよ。

状況：相手に何かを勧める

You should.

そうすべきです。

You should. は「そうすべきだね」「そうした方がいいですよ」と、人に何かを勧める時のひとことです。

例えば、I'm thinking to go to Japan. 「日本に行こうと思ってるんだ」

You should. 「そうした方がいいね」といった風に使います。

You shouldn't..., とすると「あなたは...するべきではありません」

という意味になります。

友人がグラビアアイドルオーディションにしようかどうか悩んでいます。

そのプロポーションは活かすべきだ...

You should give it a try. * give it a try 試しにやってみる

やってみるべきだね。

友人がダイエットをしても痩せないって嘆いています。

少しやり方が中途半端かな。厳しい言葉と思いつつひとこと。

You should try harder. * harder もっと一生懸命に

もうちょっと一生懸命やるべきだよ。

同僚の上司に対する悪口は留まるところを知らません。

悪口がプライベートなことにまで及ぶにいたって思わずひとこと。

You shouldn't say that.

それは言うべきじゃないね。

お客さんが来社されました。

わざわざご足労頂かなくても呼んで頂ければこちらから出向きましたのに。恐縮して。

You shouldn't have. *You shouldn't have done thatを短くした形。

結構でしたのに。

初めて海外へ出張する同僚から相談を受けました。

初めてで不安なのは分かるが心配しすぎなのでひとこと。

You shouldn't worry so much.

そんなに心配することないよ。

友人が前回見逃したドラマの再放送が放送されるのでひとこと。

You shouldn't miss it! * miss 見逃す

絶対見逃すなよ！

状況：個数を尋ねる

How many?

いくつ？

How many? は相手に個数を尋ねるときに使う言葉です。

お客さんに紅茶を出しながら

How many?と言うと、「砂糖はいくつ?」と言った感じになります。

果物屋さんでみかんを買おうとしているお客さんに

How many?と聞いたら「いくつ必要ですか?」といった感じの意味になります。

友達がお菓子を買ってきてくれました。箱を開けると沢山の種類。

それを見てひとこと。

How many are there?

いくつあるの?

書類の整理をしていて同僚にファイルを頼みました

すると彼が一言。

How many do you need?

いくついるの?

野外パーティーで係りの人から椅子とテーブルの数を聞かれました。

How many would you like?

いくつにしますか?

友人と海釣りに行きました、貸しボート屋の主人から人数を聞かれました。

How many in your party?

何名様ですか?

偶然知り合った日本語の上手なフィリピン人。

何年日本に住んでいるんだろう?

How many years have you lived here?

この国にもう何年住んでいますか?

フィリピン旅行中に知り合った彼女、日本にも行った事があるらしい。

何回いったんだろう?

How many times have you been to Japan?

日本へは何回行きましたか?

状況：よろこびを伝える

I'm glad.

うれしいです。

I'm glad.は「うれしいです」「よかったです」といった感じで、よろこびを伝える表現です。

You passed the test. I'm glad. 「テストに合格したね、僕もうれしいよ」のように使います。

会議の時に同僚に人を紹介されました。その人と握手しながら、会えてうれしい気持ちを伝えます。

I'm glad to see you.

お会いできてうれしいです。

今日は息子の結婚式、来てくれないと思った友人がひょっこり現れました。彼を出迎えて一言。

I'm glad you came.

来てくれてうれしいです。

今日は遠足、心配してた雨も降っていません。

ホットしてひとこと。

I'm glad it didn't rain today.

今日は雨にならなくて良かったです。

バイクを運転中、間一髪で交通事故に巻き込まれるところでした。

命びろいしてひとこと。

I'm glad I'm still alive.

生きててよかった。

友達からパーティーに一緒に行かないと誘われました。

誘ってくれてうれしい気持ちを伝えましょう。

I'm glad you invited.

誘ってくれてうれしいです。

お客さまの前での商品発表会、とてもうまくいきホットして一言。

I'm glad it turned out well.

うまく行ってよかった。

*turn out well うまくいく

状況：相手の発言に賛成する

You're right. その通り。

You're right. は「その通り」「あなたの言う通りだね」「そうだね」といった感じで、相手の発言に賛成して放つひとことです。

例えば、I don't think Miki likes Mike. 「ミキはマイクが嫌いなんじゃないかな」

You're right. 「そうだね」といった具合に使います。

似た表現にThat's right. というのがあります。こちらの意味はほぼ同じです。

どちらも一緒に覚えましょう。

いつも喧嘩ばかりの私たち。でも今回は私が悪かった気がする・・・。
そんなとき...

You're right/this time.

今回はあなたが正しいわ。

待ち合わせに遅れると連絡があった彼が遅れずに現れました。

You're right/on time.

時間通りだね。

一緒にいるととても楽しい彼女。

そんな気持ちを彼女に伝えて・・・。

You're right/for me.

君は僕にはうってつけの人だよ。

状況：確信を示す

I'm sure.

確信しています。

sure は「確信している」「自信がある」という意味で、

I'm sure. とすると「自信があります」「確信してます」といった意味の、自信を示す表現になります。

I'm going to be promoted. I'm sure.

「僕はきっと出世するよ、自信があるんだ」といった具合に使います。

似た表現に I'm certain. 「確信しております」

がありますが、こちらは少々かしこまった言い方。

日常会話では I'm sure. の方が適しています。

借りてきたテレビ、どこかにぶつけた傷。壊れてないか心配してしてます。

見てみるとどこも壊れていないみたい。

I'm sure it's okay.

きっと大丈夫だよ。

待ち合わせ場所に彼女だけ来ません。

きちんと連絡したのか尋ねられてひとこと。

I'm sure I told her.

彼女には間違いなく話したわよ。

スカウトされた会社へ転職する友人。

まだ不安そうな友人を激励してひとこと。

I'm sure you'll succeed.

きっと君は成功するよ。